

株式会社トーエル

(東証一部 3361)

火・水・空気で快適な生活を支える



2015年4月期 第2四半期決算説明会

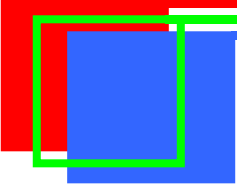
2014年12月17日

<http://www.toell.co.jp/>

TOELL



**2015年4月期 第2四半期
総括**



主要要因

LPガス事業

- 新規開拓営業により販売数量が増加
- 太陽光発電工事の受注が増加
- CP 輸入仕入価格の変動に対応した販売価格改定

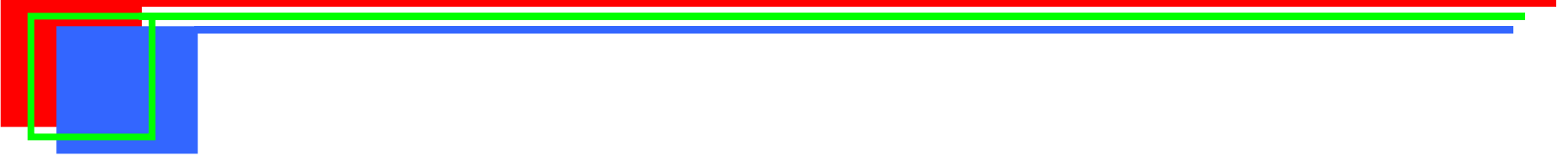
ウォーター事業

- ハワイウォーターの販売本数が減少
- 急激な為替の円安が影響

損益の状況（連結）

（単位：百万円）

	2014/4月期 第2四半期 実績	2015/4月期 第2四半期 実績	増 減	前年同期比
売上高	11,539	11,831	+292	+2.5%
営業利益	529	482	△47	△8.8%
経常利益	515	543	+28	+5.4%
四半期純利益	288	298	+10	+3.5%



2015年4月期 第2四半期 トピックス



ウォーター事業Hawaiian Water 8ℓ 販売開始



- ハワイ・モアナルア工場で生産された
ハワイ産ピュアウォーター
- 8リットルワンウェイボトル
今年5月から日本で販売開始
全国展開により新たな需要を創出





Hawaiian Water 8 ℓ 販売開始



トーエルハワイ「モアナルア工場」
敷地面積2,500坪



Hawaiian Water 8 ℓ 販売開始



「モアナルア工場内風景」

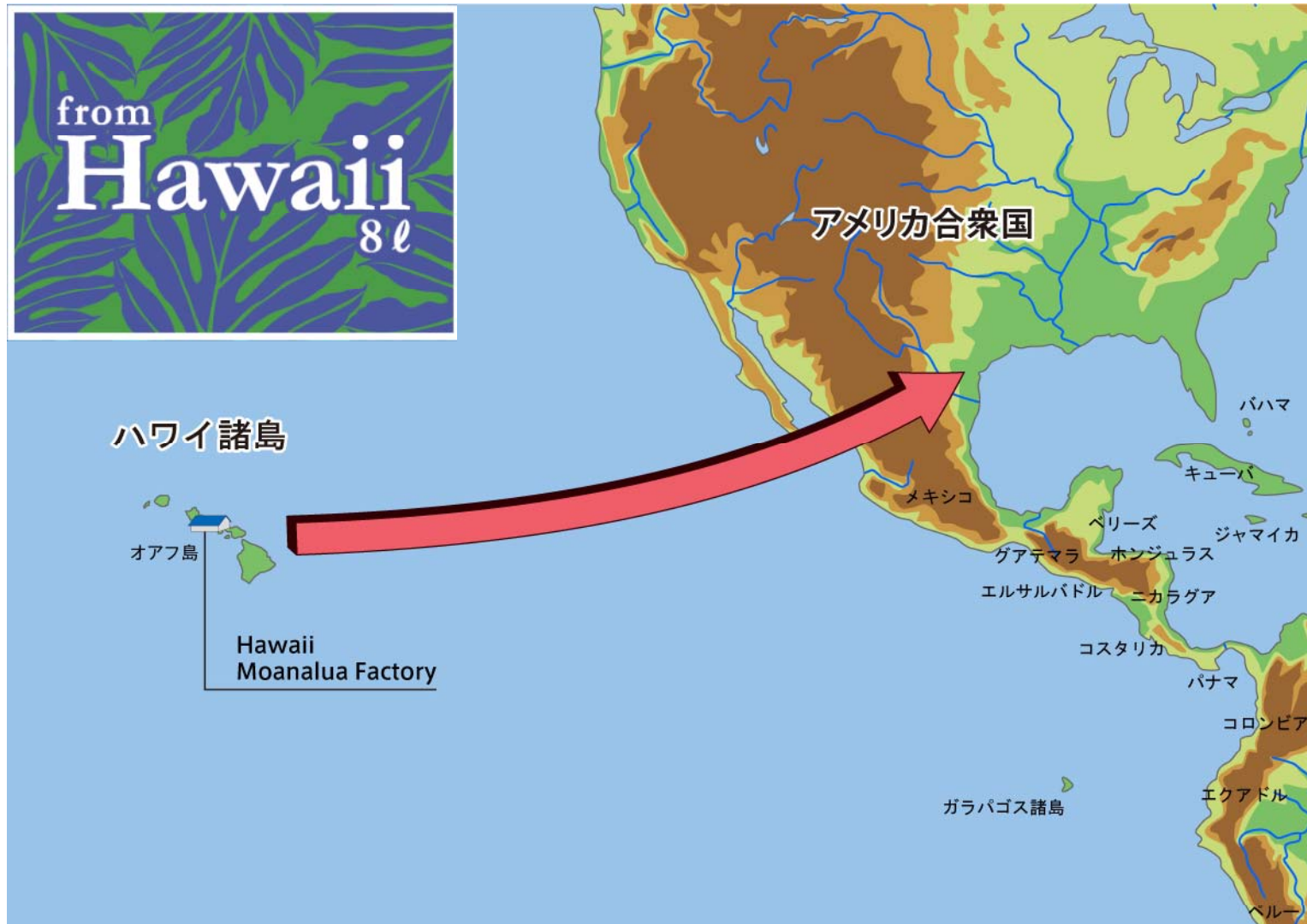


Hawaiian Water 8ℓ 販売開始





ウォーター事業 8リットルボトルで販路拡大





TOELL USA CORPORATION DAY



TOELL U.S.A.日下社長



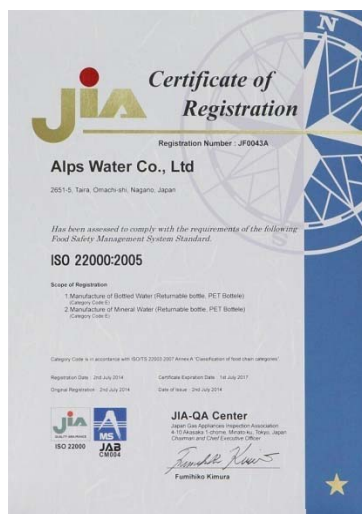
認定証



アルプスウォーター ISO22000認証取得



アルプスウォーター 大町工場





AOP（アクア海外プロジェクト）





ボトルウォーターは水素の時代

TOELL

水素水で
若々しく健康に

高濃度水素水サーバー
PURE WATER + H₂

最大水素濃度
3.4ppm
(業界トップクラス)

- 業界初
ピュアウォーター専用
高濃度水素水サーバー
- 特殊な技術により
水素濃度最大3.4ppm
- 新聞広告で全国に販売促進
新規代理店の開拓



水素発生器他社比較



製品	費用	水素発生方法	水素溶存濃度
A 社製品	本体価格 693,000 円 (税込)	電極直接接触式	1.8ppm
B 社製品	本体価格 2,205,000 円 (税込)	電極直接接触式	1.89ppm
C 社製品	本体価格 507,600 円 (税込)	電極直接接触式	1.5 ~ 1.65ppm
D 社製品	本体価格 306,720 円 (税込)	電極直接接触式	1.6ppm
E 社製品	本体価格 159,840 円 (税込)	電極直接接触式	1.2ppm
高濃度水素水ウォーターサーバー Pure Water+H₂		気体過飽和方式	最大3.4ppm

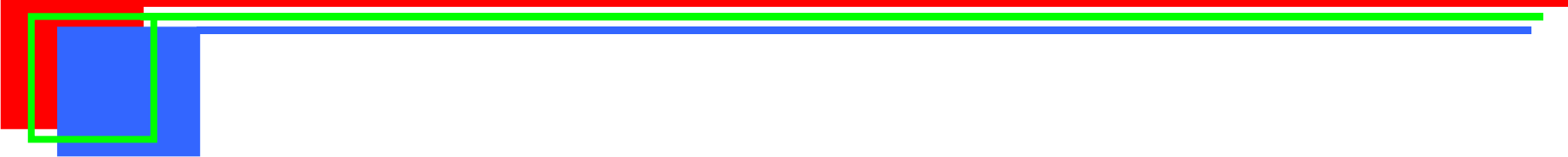
<株式会社光未来調べ>



水素発生器の取り扱い開始

水素水で
若さと健康。

今野 美穂
トーエル陸上部所属 棒高跳び
2011年 日本選手権2位



I . 2 0 1 5 年 4 月 期 第 2 四 半 期 決算について

損益の状況（連結）

（単位：百万円）

	2014/4月期 第2四半期（実績）	2015/4月期 第2四半期（計画）	2015/4月期 第2四半期（実績）	前年同期比	
				増減額	増減率
売上高	11,539	11,900	11,831	+292	+2.5%
売上総利益	4,466	4,450	4,409	△57	△1.3%
営業利益	529	430	482	△47	△8.9%
経常利益	515	420	543	+28	+5.4%
当期純利益	288	250	298	+10	+3.5%

（百万円未満切捨）

セグメント別 売上高・営業利益

(単位：百万円)

(連結)	2014/4月期 第2四半期 (実績)	2015/4月期 第2四半期 (計画)	2015/4月期 第2四半期 (実績)	前年同期比	
				増減額	増減率
売上高	11,539	11,900	11,831	+292	+2.5%
LPガス	8,391	8,640	8,801	+410	+4.9%
ウォーター	3,148	3,260	3,030	△118	△3.7%
営業利益	529	430	482	△47	△8.9%
LPガス	737	630	807	+70	+9.5%
ウォーター	651	680	597	△54	△8.3%
調整額 (※)	△859	△880	△921	△62	△7.2%

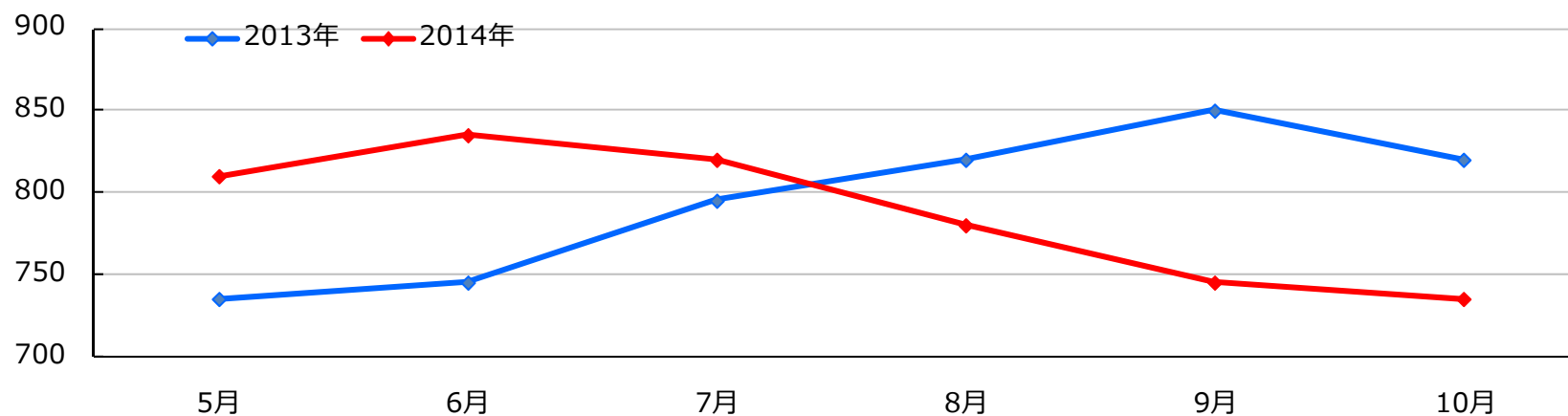
(百万円未満切捨)

(※) 営業利益の調整額△921百万には、セグメント間取引消去△28百万円と
全社費用△893百万円が含まれております。

輸入C P価格・為替推移

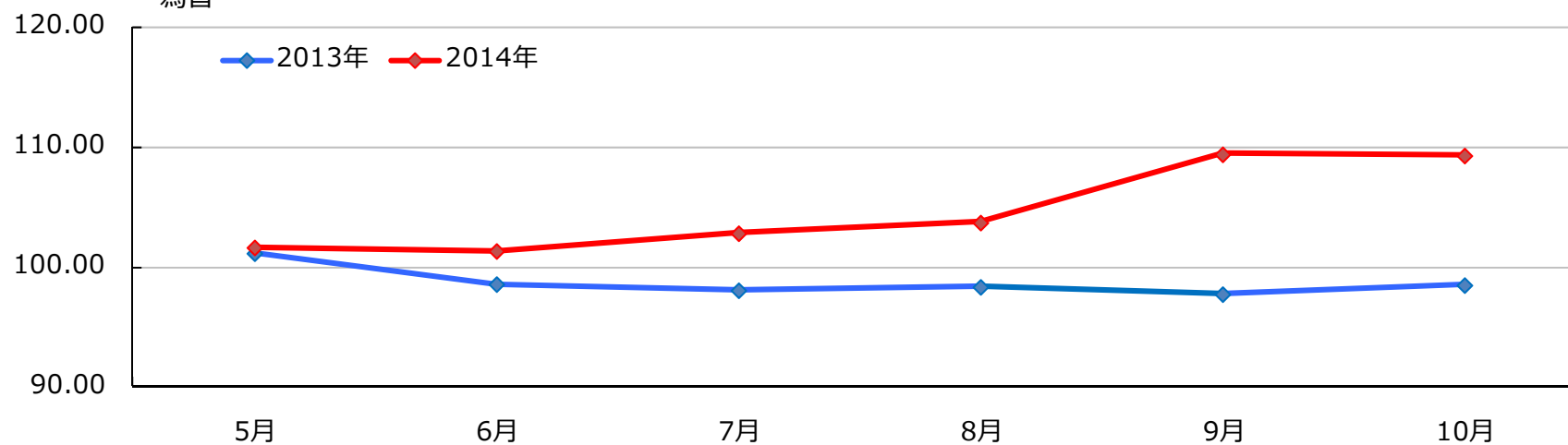
(ドル/トン)

輸入C P価格



(円/ドル)

為替



LPガス事業 用途別需要見通し

(単位：%)

部門別		年度別 期別	伸 び 率											
			23年	24年			25年			26年	27年	28年	29年	24～29 年率
		年度	上期	下期	年度	上期	下期	年度	年度	年度	年度	年度	年度	
需 要	家庭業務用	97.6	98.5	97.9	98.1	102.7	98.7	100.2	98.8	99.3	98.6	99.3	99.2	96.2
	(家庭用)	97.2	98.9	97.8	98.2	105.2	98.6	101.0	98.7	99.4	98.6	99.4	99.4	97.1
	(GHP)	96.6	92.2	91.1	91.6	91.1	93.8	92.4	94.5	93.1	92.9	93.5	93.3	70.6
	(一般業務用)	98.9	99.6	99.8	99.7	100.5	100.0	100.2	100.0	100.3	99.7	100.0	100.0	100.2
	一般工業用	93.5	97.6	95.1	96.4	100.8	104.6	102.6	101.0	102.3	102.1	102.2	102.0	110.7
	都市ガス用	111.5	106.9	100.5	103.3	122.0	114.4	117.8	103.8	102.4	102.5	102.5	105.6	131.4
	自動車用	94.5	85.4	102.1	93.5	106.2	94.5	100.0	98.0	98.9	99.6	99.7	99.2	96.3
	(一般用計)	97.1	97.3	97.9	97.6	104.1	100.8	102.3	99.8	100.3	100.0	100.4	100.6	102.8
	大口鉄鋼用	62.0	178.3	78.6	130.7	52.4	130.3	74.8	100.0	100.0	100.0	100.0	94.4	74.8
	化学原料用	91.6	99.2	113.1	105.9	124.4	119.8	122.0	97.7	99.1	99.1	98.6	102.9	115.5
	電力用	313.1	277.6	110.5	164.9									
	輸 出	37.5	381.5		171.7									
	(特殊用計)	107.6	138.1	109.6	122.9	71.2	80.4	75.5	97.8	99.1	99.1	98.7	93.5	71.6
	国内需要計	99.9	105.9	100.8	103.1	95.3	96.0	95.7	99.3	100.1	99.8	100.1	99.0	95.0
	計	99.3	107.0	100.4	103.3	94.1	96.0	95.1	99.3	100.1	99.8	100.1	98.9	94.4

<出所：LPガス資料年報2014>

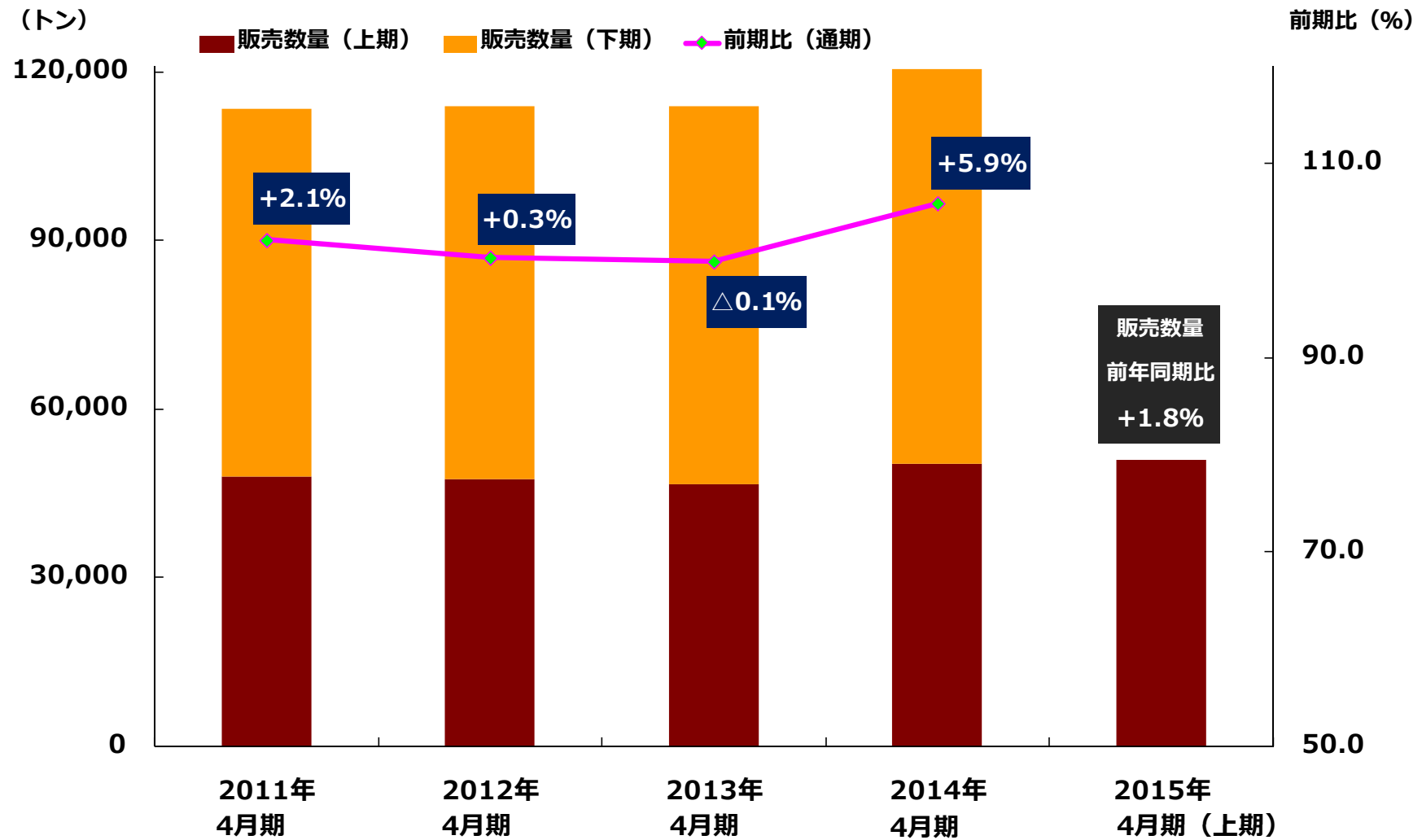
セグメント別損益の状況（L Pガス）

（単位：百万円）

	2014/4月期 第2四半期	2015/4月期 第2四半期	増減額	増減率
	実績	実績		
売上高	8,391	8,801	+410	+4.9%
営業利益（管理本部経費配賦前）	737	807	+70	+9.5%
営業利益率（%）	8.8	9.2	+0.4pt	

- L Pガス販売数量は前年同期比1.8%増
- L Pガス売上単価は加重平均で前年同期比4.6%増
- 仕入C I F単価は加重平均で前年同期比5.5%増
仕入増加分は小売価格に転嫁
- 物流コストの合理化で営業利益9.5%増 営業利益率0.4pt改善

LPガス事業 販売数量



ウォーター事業 宅配水業界成長率の推移

	容器別	顧客数 (台数)	成長率	製造量 (KL)	成長率	市場規模 (百万円)	成長率
2007年	リターナブル	670,000	-	286,300	-	28,000	-
2008年	リターナブル	933,000	139.3%	383,000	133.8%	38,300	136.8%
2009年	リターナブル	1,320,000	141.5%	468,000	122.2%	48,800	127.4%
2010年	リターナブル	1,566,000	118.6%	563,000	120.3%	56,370	115.5%
	OW・BIB	420,000	-	100,800	-	12,000	-
	宅配水計	1,986,000	150.5%	663,800	141.8%	68,370	140.1%
2011年	リターナブル	1,700,000	108.6%	703,000	124.9%	65,000	115.3%
	OW・BIB	790,000	188.1%	275,000	272.8%	26,000	216.7%
	宅配水計	2,490,000	125.4%	978,000	147.3%	91,000	133.1%
2012年	リターナブル	1,845,000	108.5%	772,000	109.8%	72,000	110.8%
	OW・BIB	1,083,000	137.1%	395,000	143.6%	45,000	173.1%
	宅配水計	2,928,000	117.6%	1,167,000	119.3%	117,000	128.6%
2013年	リターナブル	1,988,000	107.8%	735,469	95.3%	75,717	105.2%
	OW・BIB	1,286,000	118.7%	375,267	95.0%	45,001	100.0%
	宅配水計	3,274,000	111.8%	1,110,736	95.2%	120,718	103.2%
2014年 (推定)	リターナブル	2,028,000	102.0%	750,178	102.0%	77,231	102.0%
	OW・BIB	1,414,000	110.0%	412,794	110.0%	49,501	110.0%
	宅配水計	3,442,000	105.1%	1,162,972	104.7%	126,732	105.0%

リターナブル リユース容器 // OW(ワンウェイ)・BIB(バッグインボックス) 使い捨て容器

<出所：一般社団法人日本宅配水&サーバー協会統計資料>

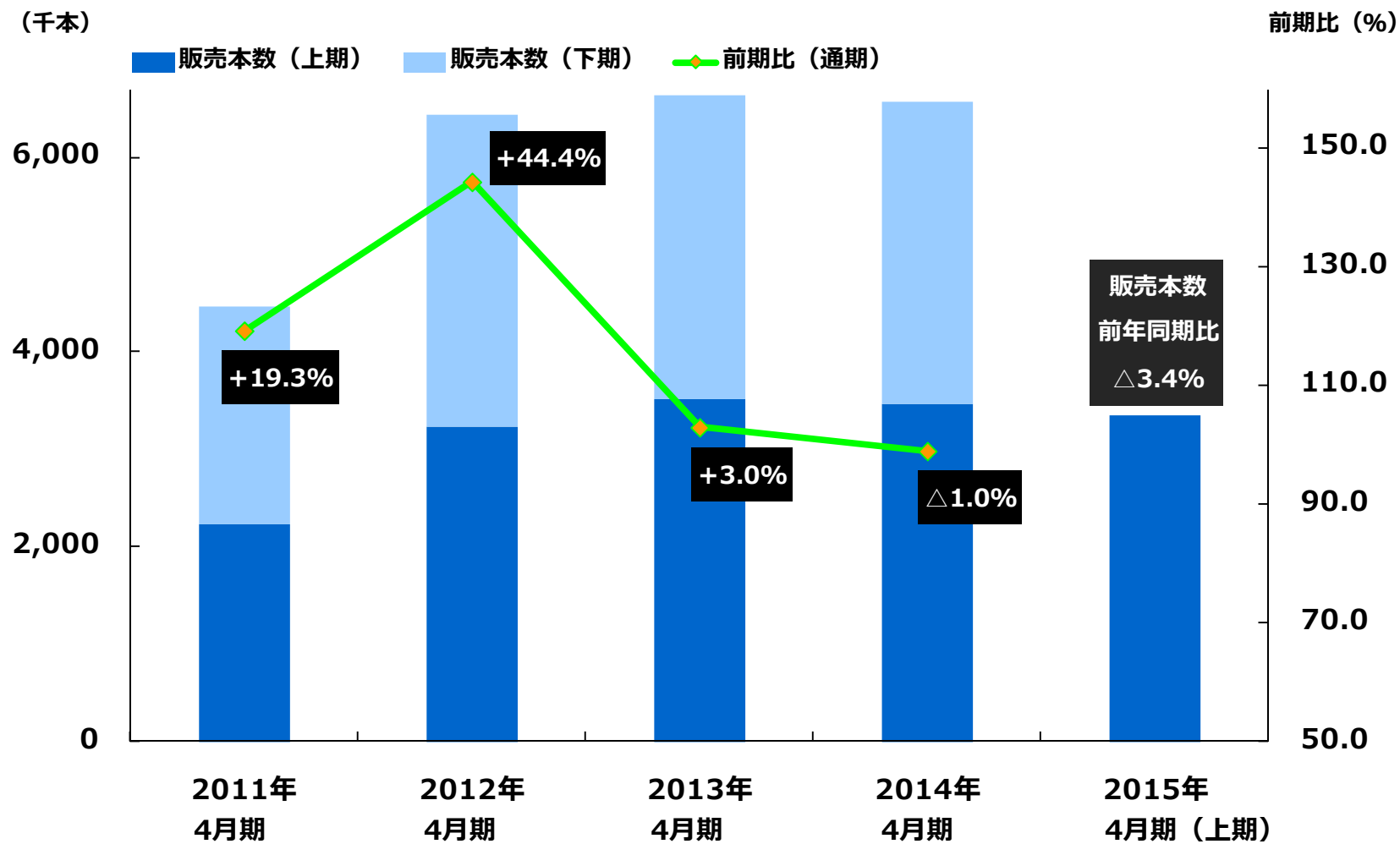
セグメント別損益の状況（ウォーター）

（単位：百万円）

	2014/4月期 第2四半期	2015/4月期 第2四半期	増減額	増減率
	実績	実績		
売上高	3,148	3,030	△118	△3.7%
営業利益（管理本部経費配賦前）	651	597	△54	△8.3%
営業利益率（%）	20.7	19.7	△1.0pt	

- ボトル単価の高いハワイウォーターの落ち込みをアルピナでカバーしきれず
- ワンウェイボトル及び卸・OEM先の販売比率の上昇に伴い営業利益率は低下

ウォーター事業 ボトル販売本数



※ 12リットルボトル換算

貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

	2014/4月	2014/10月	増 減	内 容
流動資産	8,140	7,539	△ 601	現金及び預金 344 売掛金等 △ 859 貯蔵品 △ 33
固定資産	14,567	14,776	209	建物及び構築物 △ 71 土地 109 営業権 144
繰延資産	1	0	△ 1	—
資産合計	22,709	22,316	△ 393	—
流動負債	6,589	6,126	△ 463	買掛金等 △ 657 短期借入金 180
固定負債	4,078	4,219	141	長期借入金 116 役員退職慰労引当金 31
負債合計	10,667	10,345	△ 322	—
純資産合計	12,041	11,971	△ 70	自己株式 △ 69
負債純資産合計	22,709	22,316	△ 393	—

キャッシュ・フロー計算書（連結）

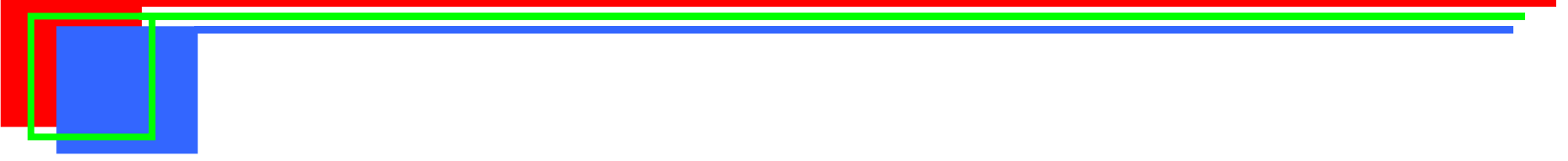
（単位：百万円）

	2013/10月	2014/10月
営業活動によるキャッシュ・フロー	+687	+1,230
投資活動によるキャッシュ・フロー	△575	△685
財務活動によるキャッシュ・フロー	△541	△207
四半期末残高（現金および現金同等物）	+2,402	+3,001

現金及び現金同等物（「資金」）：3,001百万円（前連結会計年度比+24.9% 598百万円増）

＜主な要因＞

- 税金等調整前当期純利益 : +544百万円
- 減価償却費 : +543百万円
- 営業権償却 : +248百万円
- 売上債権の減少 : +859百万円
- 長期借入による収入 : +700百万円
- 仕入債務の減少 : △658百万円
- 法人税等の支払 : △418百万円
- 固定資産の取得 : △689百万円（有形固定資産・営業権等の取得）
- 長期借入の返済 : △485百万円



Ⅱ. 2015年4月期 下期および通期計画について

2015年4月期業績予想

(単位：百万円)

(連 結)	2014/4月期	2015/4月期	増減額	増減率
	(実績)	(計画)		
売上高	26,991	27,800	+809	+3.0%
売上総利益	9,346	9,630	+284	+3.0%
売上総利益率(%)	34.6	34.6	±0pt	
営業利益	1,553	1,700	+147	+9.5%
営業利益率(%)	5.8	6.1	+0.3pt	
経常利益	1,587	1,640	+53	+3.3%
当期純利益	946	1,000	+54	+5.7%
1株当たり当期純利益	46.37	49.00	+2.63	+5.7%
R O E (%)	8.1	8.1	±0pt	

前提：L Pガス輸入C P価格 870ドル/トン 為替レート 103円/ドル

セグメント別 下期および通期計画

(単位：百万円)

連 結	2014年4月期		2015年4月期						
	下期実績	通期実績	上期実績	下期計画	上期実績 + 下期計画	通期計画 (6/12公表)	通期計画比 増減額	通期計画比 増減率	前期比 増減率
売上高	15,452	26,991	11,831	15,900	27,731	27,800	△69	△0.2%	+2.7%
ガス事業	12,578	20,969	8,801	12,760	21,561	21,400	+161	+0.8%	+2.8%
ウォーター事業	2,873	6,021	3,030	3,140	6,170	6,400	△230	△3.6%	+2.5%
営業利益	1,024	1,553	482	1,270	1,752	1,700	+52	+3.1%	+12.8%
ガス事業	1,342	2,079	807	1,440	2,247	2,070	+177	+8.6%	+8.1%
ウォーター事業	576	1,227	597	700	1,297	1,380	△83	△6.0%	+5.7%
調整額	△894	△1,753	△921	△870	△1,791	△1,750	△41	+2.3%	+2.2%

前提：L Pガス輸入C P価格 870ドル/トン 為替レート 103円/ドル
 ウォーター販売本数は12リットル換算

<下期業績に影響を与える要因>

- 輸入C P価格 計画 870ドル/トンに対し、11月は610ドル/トン（前年同月は875ドル/トン）
- 為替レート 計画 103円/ドルに対し、11月は115円/ドル台 円安に推移

今後の取組み

ＬＰガス

- 営業エリア内の顧客密度を高める
コスト競争力の強化
- エネルギーベストミックスの推進
電化需要家を中心にＬＰガス使ったエネルギーの提案
 - ◆ 家庭用：ＬＰガス＋太陽光＋蓄電池
 - ◆ 業務用：ＬＰガス＋ＧＨＰ

ウォーター

- ハワイアンウォーター８リットルの拡販
新聞広告・イベント開催に注力
- 高濃度水素水サーバーで新たな需要を開拓
広告宣伝・新規代理店の開拓の推進

養殖事業

LPガス、ウォーターに続く事業を目指す

アワビ養殖実験
トラフグ2回目の養殖実験

→ 今夏より実験開始



＜大町工場内養殖場のアワビ＞



＜大町工場内養殖場のトラフグ＞

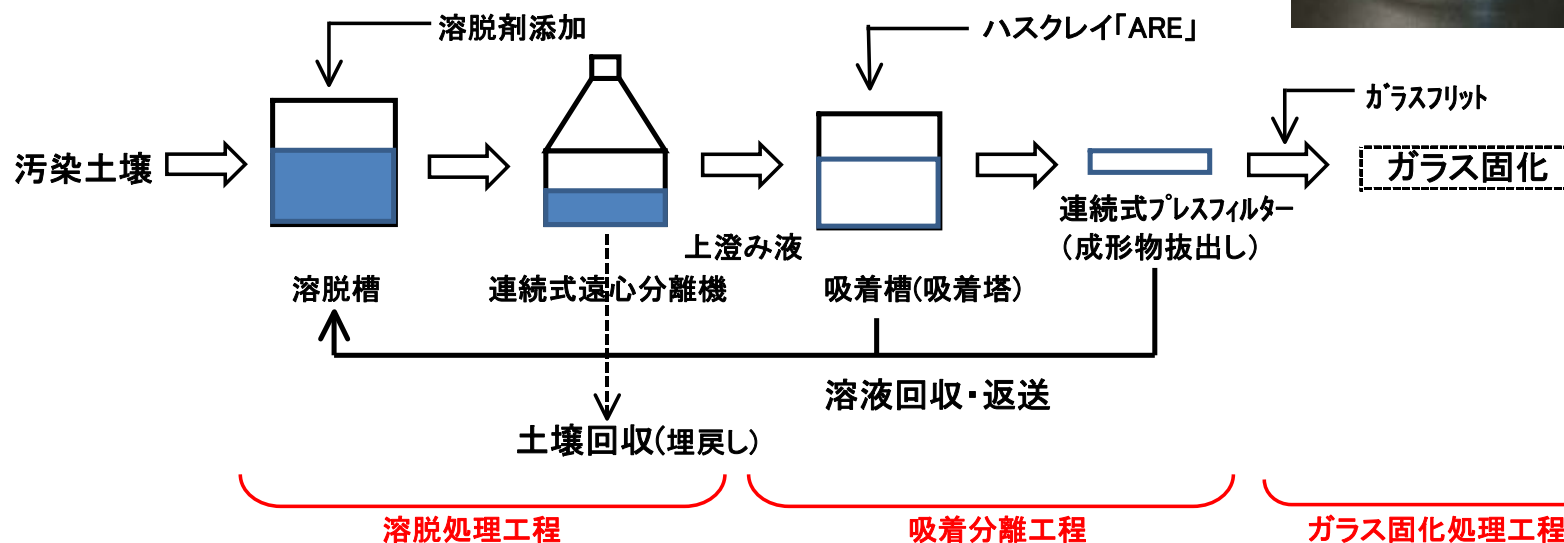
安全・安心な飲料水提供への取組み

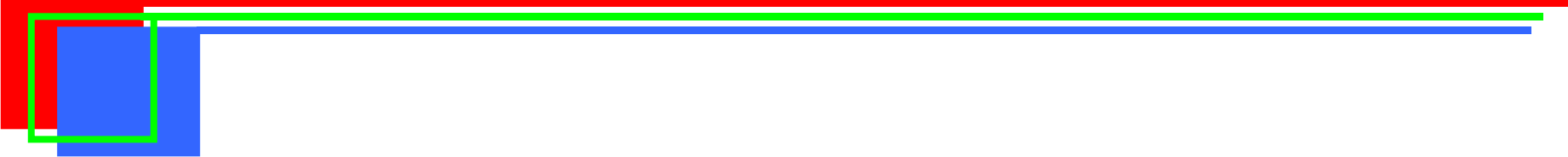
～戸田工業(株)と共同で特許を出願しました～

ハスクレイ・シリーズ「ARE」を用いた 放射性物質汚染水の浄化方法・浄化装置

●短時間、安全、容易、安価に放射性物質を除去

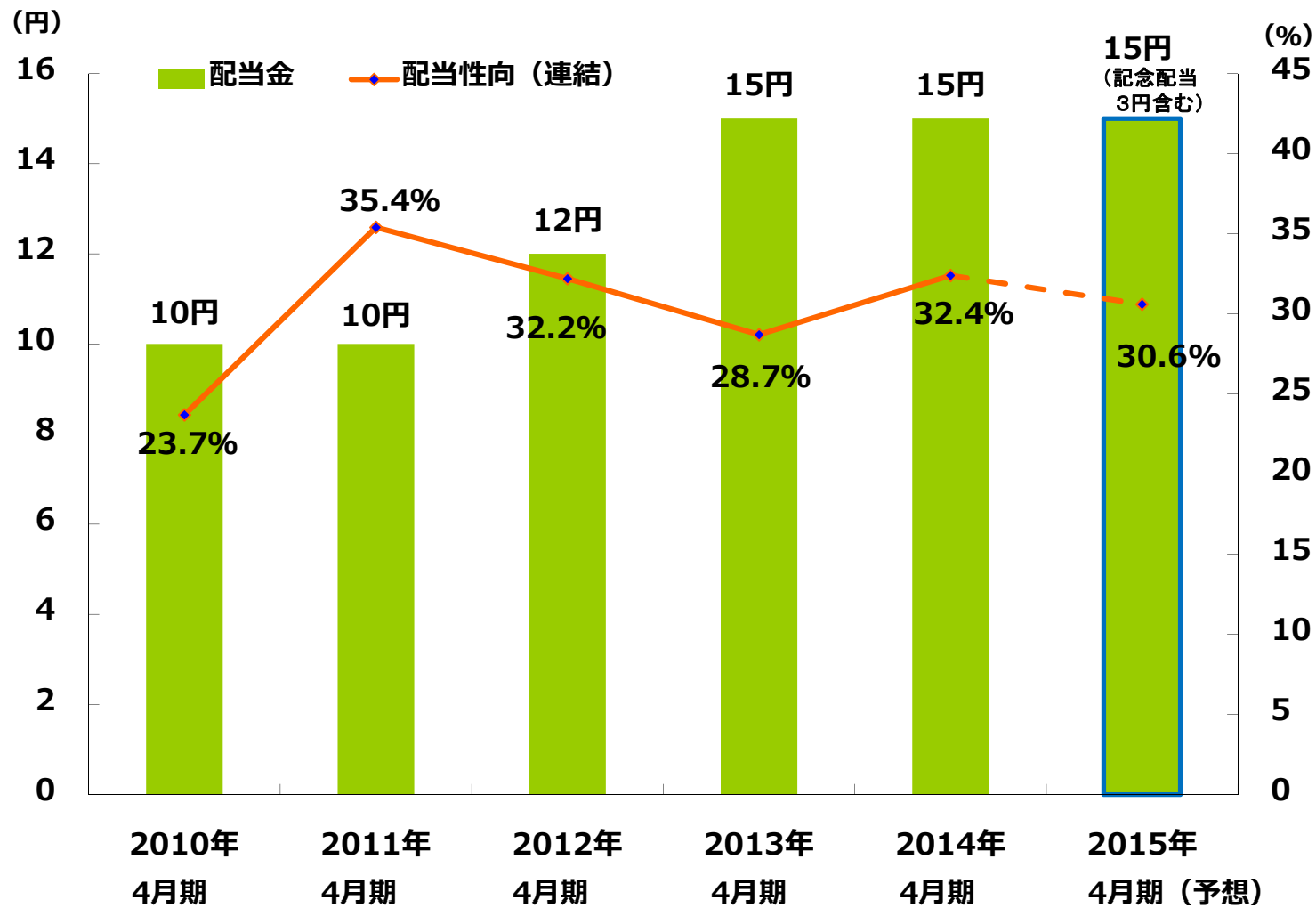
- 従来通りの価格で、より安全・安心な飲料水を提供
- 植物工場水耕液等への利用も可能
- 放射性物質除去・吸着後は安全に保管可能

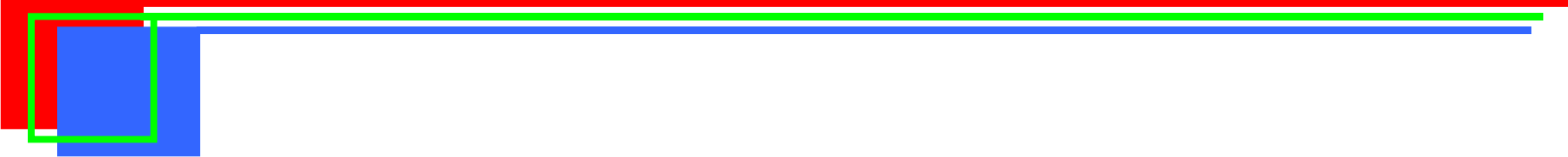




IV. 配当について

配当について





ありがとうございました

株式会社トーエル

代表取締役社長 中田 みち

役員一同

お問い合わせ先

専務取締役 管理本部長 山中正幸

〒223-8510 横浜市港北区高田西一丁目5番21号

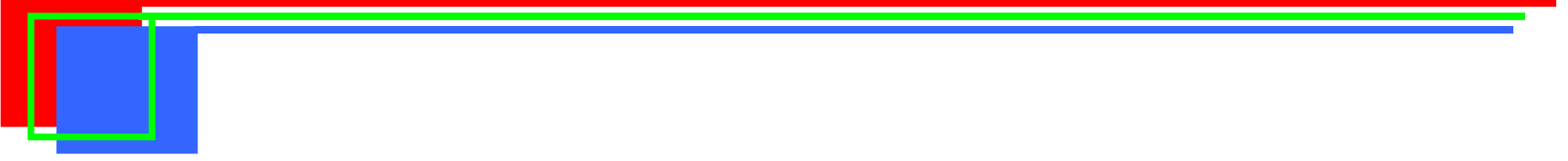
TEL(045)592-7777 FAX(045)593-3259

E-mail k-kikaku@toell.co.jp

<http://www.toell.co.jp>

TOELL





当資料に記された当社の計画・見通し・戦略等のうち、過去の事実でないものは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいた将来の業績に対する見通しです。

実際の業績は様々な要因により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与え得るリスクや不確定要因には以下のものが含まれます。

- ①当社グループの事業環境を取り巻く世界情勢
- ②原油価格と連動性が強いLPガスの仕入価格動向
- ③米ドルを中心とした為替レートの変動
- ④偶発事象等

但し、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。また、リスクや不確定要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響も含まれます。

当資料はあくまで株式会社トーエルをより深く理解していただくためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

会社概要

- 会 社 名 株式会社トーエル
- 本 社 神奈川県横浜市港北区高田西一丁目5番21号
- 代 表 者 中田 みち
- 設 立 1963年5月22日
- 事 業 内 容 ・ LPガス事業 ・ ウォーター事業
- 資 本 金 767百万円(2014年4月30日現在)
- 株 式 東京証券取引所 市場第一部
- 従 業 員 数 349名(2014年4月30日現在)



＜2013年12月27日 一部指定セレモニーにて＞

TOELL